



まちの話題



国を越えて楽しく交流



▲参加者全員で楽しくダンス！

小郡市や近郊で生活している外国人を対象にしたフレンドシップ交流会が12月8日に生涯学習センターで行われました。

この交流会は、外国人に生活に関する情報交換や出身国の話などで楽しく交流してもらおうと、小郡ロータリークラブ、国際ソロプチミスト小郡、おごおり国際交流協会、小郡市が毎年共同で開催しており、今回で15回目を迎えました。

交流会では、日本や小郡の印象などについて、5人の外国人が流ちょうな日本語でスピーチをおこないました。また、日本舞踊や和太鼓などの日本文化に触れた後、参加者全員でダンスをし、交流を深めました。

参加した外国人は「楽しく交流ができ、友だちや相談相手ができたと話していました。」

日本最高峰の舞台へ



▲平安市長へ報告する能塚さん(写真中央)

12月26日、能塚智寛さん(八坂)がMFJ(日本モーターサイクルスポーツ協会)2012年度全日本モトクロス選手権で国際B級チャンピオンを獲得したことを平安市長へ報告しました。

全日本選手権は、年間9レースに出場し、順位に応じたポイントの合計点数で年間順位を争います。能塚さんは、出場したレースで優勝するなど上位の成績を収め、年間チャンピオンを獲得しました。

2013年度はトップカテゴリーの国際A級に昇格し、世界を転戦するライダーやプロのライダーと競うことになる能塚さんは「来年の目標は、表彰台に上ること。そして、年間ランキング6位以内を目指します」と語り、将来の夢は「プロになって、モトクロスの本場のアメリカでレースをしたい」と話されました。

育てたお米でもちつき



1月18日、小郡小学校でもちつきが行われ、5年児童とゲストティーチャーの保護者、市議会議員、区長が参加しました。

このもちつきは、児童たちが種まきから育苗、田植え、稲刈りをしたもち米を

使用して行われました。

保護者がもち米を蒸し、児童たちが交代しながら、もちつきに挑戦。もちをつく度に、「みなで「よいしょ！よいしょ！」と元気な掛け声があがりました。つきたてのもちを試食した児童たちは口々に「柔らかくておいしい！」「もっと食べたい」と感想を述べていました。

小郡小学校では、12年前から仲間づくりの一環としてこの取組みを行っており、保護者や区長なども地域で一体となって子どもたちを育てていくため、この取組みに参加しています。

燃える炎に無病息災を祈る



1月14日、日吉神社で左義長・どんど焼きが行われました。

左義長・どんど焼きは、正月の門松や注連飾り、古い御神札、神棚などを、わらをのせた竹の柱の中で焚くことで、無病息災を祈る火祭りです。

大きな竹の籠に集められた飾りなどに火がつくと、人が火のまわりに集まり一年の健康を祈りながら火にあたっていました。